**2017 年 11 月改訂（第 10 版）
*2016 年 11 月（第 9 版）

医療機器届出番号 13B2X00055000016

医療用品 05 副木
一般医療機器　体外式鼻用副木　JMDN コード 35411000

スプリントフォーム AL-D

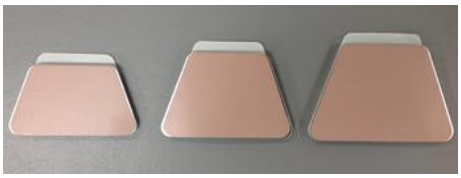
【禁忌・禁止】
＜使用方法＞
再使用禁止
＜適用対象＞
本品の材料に過敏症またはアレルギーの既往歴のある患者へ使用しないこと
＜併用医療機器＞
本品を装着したまま磁気共鳴画像診断装置を使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

構成品
① アルコール不織布
② 癒着低減剤入り不織布
③ 創縁固定テープ
④ 鼻背用パッド
⑤ スプリント

商品ｺｰﾄﾞ	製品名	包装	パッド規格 (mm) W × H
10301	スプリントフォーム AL-D（小）	5 個入/箱	57×32
10311	スプリントフォーム AL-D（中）	5 個入/箱	60×40
10321	スプリントフォーム AL-D（大）	5 個入/箱	70×45

小　　中　　大



【使用目的又は効果】

＊骨折又は治療した鼻骨を支持するために用いる器具である。

【使用方法等】

〈貼付手順〉

1. 鼻と適用部位を洗い清潔にし、皮膚を乾かす。
2. ①で清潔にした部位を拭き、完全に乾かす。
3. 適用部位を②で拭き、完全に乾かす。
4. ③のテープで、鼻の下部から上部へと、適用部位の皮膚全体を注意深く覆う。（図 1）
5. パッド④の剥離紙を剥がし、鼻の付け根から鼻の頭まで、テープ③の上から貼る。パッド④の接着面が皮膚に触れないようにすること。（図 2）
6. スプリント⑤のサイズは、適用部位に応じて必要であればハサミ等で切る。適当なサイズのスプリント⑤を、接着面（剥離紙は剥がさず）を鼻側に、鼻の形に沿うように形づける。
7. スプリント⑤の裏の剥離紙を剥がし、パッド④とテープ③の上から貼る。スプリント⑤を鼻の形に沿うよう押し付ける。スプリント⑤の接着面が皮膚に触れないようにすること。　（図 3）
8. スプリントは、7～8 日間は取り外さない。

図 1　　図 2　　図 3

〈取外し手順〉

1. テープ③と適用部位の皮膚との間を、鉗子でゆっくり広げながら取る。過度の力を加えない。
2. 3～4 日間の再テーピングは医師の判断によって行う。

【使用上の注意】

1.重要な基本的注意

・適切な手技において医師が行うこと

・鼻と適用部位をきれいに洗い、皮膚を良く乾かすこと

・スプリントの接着面が皮膚に触れてはならないこと。

・本品の除去は医師の判断で行うこと。

・本品を除去する際は、皮膚に損傷を与えないように、注意すること。

・本品の除去後はテープを貼る等、医師の判断で適切な措置を講ずること。

2.相互作用[併用禁忌]（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）	MRI検査を行うときは、患者から取り外すこと。	本品の金属部がMRI装置から発生する無線高周波による誘導電流で発熱し、火傷のおそれがある。また磁力によって引き付けられたりすることで、ケガのおそれがある。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管方法

常温で、水濡れや直射日光を避けて、清潔な場所で保管すること。

2.有効期間

箱に記載の使用期限を参照のこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

ジェイ・ヒューイット株式会社

TEL. 03-5486-5791

製造業者：

Invotec International, Inc.（アメリカ合衆国）